

浦添市てだこ市民大学雑記帳 第35号

令和元年(2019年)7月

令和元年5月23日開講した第11期浦添市てだこ市民大学。

14人の受講生は、令和元年度のテーマ「うらそえについて、仲間と学び、仲間と考える」のもと、掲げられた目的を意識しながら、毎回の講座を楽しんでいます。

今回は、第4回から第6回公開講座までの様子をお知らせします。



市歌斉唱の様子

【 第 4 回 講座終了のイメージをつくる 】

6月20日の講座は、閉講式での成果発表の計画をつくることに取り組みました。

これまでに市民大学を受講された皆さんをお招きし、現在の活動を伺いました。第5期の宮城良典さんからは、浦添市卓球協会やボイスカウト連盟での活動の様子。第3期の松田ミサ子さんからは、民生委員・児童委員の活動を、



パンフレットなどを見ながら楽しく聞かせていただくとともに、民生委員・児童委員の募集について伺いました。第6期与那覇龍也さんから(代読)は、自治会役員としての活躍など、具体的なお話を伺いました。

その後、受講生同士でペアになって、お互いをインタビューしながら、これからの活動や閉講式で発表することなどをイメージすることに取り組みました。

開講から間もない時期ですが、卒業生の皆さんのお話を参考に、にわか名インタビューアとなった仲間のおかげで、成果発表のイメージ作りができました。



令和元年度
浦添市てだこ市民大学のテーマと目的

☆ テーマ ☆
うらそえについて、仲間と学び、仲間と考える
☆☆ 目的 ☆☆

うらそえのまちを知る 協働によるまちづくりを学ぶ まちづくりの仲間と出会う

【 第 5 回 わたしたちのれきし 】

6月27日は、受講者一人一人の「れきし」を語り合い、教科書や書籍には載っていない、「わたしたちのれきし」を共有しました。

ご自身のれきし、家族のれきし、あるいは、ご近所、地域の身近なれきしを聞き取り、発表のために準備してきました。発表会では、ご自身の“めぐり”を作成し、3分間で「れきし」を発表します。聴衆となった仲間は、コメントを書いてプレゼントしました。

受講生からは、「嬉しかった」「面白かった」「深まった」そして、「もっと聞きたかった」などの感想があり、「わたしたちのれきし」への興味がより深まりました。



【 第 6 回 うらそえの商工業 】

7月4日の第6回講座は、浦添市産業振興センター結の街を会場に開催しました。浦添市商工会議所中小企業部経営支援課の新垣直美主幹を講師にお願いをして、昨年度開催された「りっか！浦添」の事例を伺いながら、「地域資源」×「産業」の観点から、「りっか！浦添」2019につながる企画案づくりに挑戦しました。



企画案は、商工会議所で使われている企画シートを参考に、グループワークでアイデアを出し合いました。アーサやフーチバーを活用した食に関わる企画やまちあるき・ライブハウス巡りなど、ほんの十数分間のワークで、たくさんのアイデアを提起することができました。



～問い合わせ先～ 浦添市市民部市民協働・男女共同参画課
電話：098-874-5711 ファックス：098-874-5890
メール：siminkyodo@city.urasoe.lg.jp
ホームページ：http://www.city.urasoe.lg.jp/soshiki_docs/introduction/hamonycenter/
フェイスブック：<http://www.facebook.com/urasoecityharmonycenter/>

